

①【配布用 補正予算案件】

予算決算委員会 社会文教分科会座長報告

令和7年9月26日

予算決算委員会

- 議案第 100 号のうち、社会文教分科会の分担となりました部分及び 議案第 101 号及び議案第 102 号、議案第 104 号の経過報告

- 議案第 100 号「令和7年度飯田市一般会計補正予算（第3号）案」のうち、当分科会分担分

- 10 款教育費、5 項社会教育費 3 目文化財保護費の「文化財管理事業費」に関し、

【質疑】「上郷小学校の同一敷地内にある上郷歴史民俗資料館を小
学校内に移転するため、資料館内の不要物品廃棄のため
廃棄物処理委託料を増額したいとの説明だった。歴史民
俗資料館に廃棄するような資料があるのか」

【答弁】「上郷民俗資料館には、使用できない展示ケースや旧上郷
町時代の備品や物品がある。移転する前にそれらを処分
するものである」

○議案第 104 号

令和7年度飯田市病院事業会計補正予算（第2号）案について

【質疑】「今回の補正予算を要求する病床管理システムのA I の機
能はどのようなものか」

【答弁】「A I を搭載した機能として、年次・月次・週次・日次のレポー
トを自動生成できる機能。退院や病棟を変更する候補の患者

を提案する機能。空床・満床のアラート機能。地域人口や感染症、天候の影響を受ける内容や、アレルギー性のものや連休など季節性のもの、あるいはお祭りなどのイベント、こういった要素から短期中長期の患者を予測する機能などがある」

【質疑】「4月に立ち上げた病床管理プロジェクトは専門の職員を配置しているか」

【答弁】「プロジェクトは医師、看護師、事務職員、情報担当職員で構成し検討を進めてきた。今後はシステムの運用を適切に行うために、病床管理部門の設置も検討している」

【質疑】「病床管理システムの導入から運用はどのように進めていく予定か」

【答弁】「病床管理システムの開発は病院内で行う部分と外注して行う部分があり、今回の補正は外注部分が対象である。導入及び運用は10月以降と考えている」

○ 議案第 101 号

「令和7年度飯田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案」

議案第 102 号

「令和7年度飯田市介護保険特別会計補正予算（第1号）案」

について特に申し上げることなし。